

# さえんば応縁倶楽部だより No.3

平成20年6月

## 応援倶楽部いろいろ



### さえんば応縁倶楽部

平成18年からスタートした、トラスト制を活用した諸塚方ツーリズムの企画「さえんば応縁倶楽部」。『さえんば』とは諸塚でいう菜園のことです。諸塚の耕地はわずか1%。山の急斜面や庭先にある小さな菜園で作られています。決して量は採れませんが、丁寧に育てられています。応援費は1口2,000円（耕地10㎡）です。日本一早い！山開きが開催される神山諸塚山のふもとに位置する飯干地区のさえんばで行っています。平成19年は焼き畑に蕎麦をまき収穫しました。そして小麦も収穫を待っています。2種類の収穫を楽しみます。今年度の募集は6月末に開始します。たくさんの方のご応募お待ちしております。

### 大豆応縁倶楽部

諸塚村観光協会 しいたけの館21（開館8:30~17:00）  
TEL0982-65-0178（休館日：毎週水曜日）

平成12年からスタートした「大豆応縁倶楽部」。大豆栽培を通して都市住民との交流を図ることを目的に発足しました。諸塚村の七ッ山公民館内の休耕田を利用して、大豆の植え付けから、草取り、収穫、脱穀そして加工までをパワフルな地元の方と一緒に体験します。応援費は1口4,000円（耕地40㎡）です。3,000円は農家へ、残りの1,000円は通信費・配送費に当てます。面積に応じた大豆か、ご希望の場合は地元加工グループによる加工品（みそ）を送り届けます。西南戦争の折、西郷隆盛が立ち寄りたり官軍が陣を張ったりといった歴史的にも重要な七ッ山地区での大豆応縁倶楽部です。現在、募集中です。締め切り：6月13日（金）



11月の通信から半年が過ぎようとしています。さえんば応縁倶楽部の会員の皆様！ご無沙汰しています。お元気でお過ごしのことと思います。5月末に梅雨に入りました。ここ諸塚も梅雨入り後、雨の日が続いています。一雨ごとに山々の緑は淡い緑から力強い緑に変わってきています。夏がもうすぐそこです！さて、12月に種を蒔いた飯干の畑では、麦が穂をつけ、もうすぐ黄金色になりそうです。梅雨の合間に刈り入れをし、天日で乾燥して脱穀をします。ツアーをご案内しますので、ぜひご参加ください。小麦粉を使った料理教室も計画中です。こまめ倶楽部の方も、会員の皆様に会えるのを心待ちにしています。



4月にはこんなに繁りました！



6月には穂がつけました！



6月になると穂が色づきはじめました！

## お知らせ

### 第2回 麦脱穀ツアー

平成20年6月下旬から7月初旬に計画します。



こまめ倶楽部の皆さんが丹念に手入れをして育てています。いよいよ刈り込みの時期が近づいてきました。そして天日に干して脱穀です。先日、宮崎の海幸・山幸で販売会がありました。こまめ倶楽部の皆さんが小麦粉で作った、麺のお汁は大変好評でした。料理教室もお楽しみ！

詳しいことが決まりましたら案内をしますので、是非ご参加ください！

お問い合わせ先

諸塚村観光協会 しいたけの館21（開館8:30~17:00まで）  
休館日 毎週水曜日  
さえんば応縁倶楽部係 TEL0982-65-0178